

2022年7月29日

報道関係各位

株式会社カネカ

IR・広報 (Investors & Public Relations) 部

カネカ 健康のマザーセンター「KANEKA Wellness Center 風の杜」を竣工
—元気にイキイキと仕事に取り組む環境づくりの実現—

株式会社カネカ（本社：東京都港区、社長：田中 稔）は、7月19日 高砂工業所（兵庫県）に当社の健康経営のシンボル「KANEKA Wellness Center 風の杜」（以下、風の杜）を竣工しました。

当社は ESG 経営を実践し、世界を健康にする「健康経営—Wellness First」の実現に向けて取り組んでいます。カネカの目指す Wellness 推進は、カネカグループで働く仲間一人ひとりが健全な心と健康な身体づくりを通じて、元気にイキイキと仕事に取り組むことを基軸としています。健康を通じて人間性（Nature）を大切にしたい、これが風の杜設立の思いです。

カネカは、人の成長なくして、企業の持続的成長はない、つまり「事業は人なり (Human Driven Company)」の考えのもとに、時代にふさわしい新しいワークカルチャーの創出に全力を上げています。風の杜は、生活習慣の改善、予防医療、既往症に取り組む Wellness Life & Work Lab であり、「社員の休息・コミュニケーション」と「コワーキング」の場「Wellness Lounge」として活用していきます。

風の杜は、新国立競技場の設計を手掛けた建築界の世界的巨匠・隈研吾氏に、デザインいただきました。デザインコンセプトは「杜の中に溶け込む“大地の屋根”」です。自然を生かしたこのデザインは、人間と自然との共生一体感を姿としたものであり、鳥のサンクチュアリをイメージしています。



撮影：山内紀人



撮影：山内紀人

さらに、当社の「ソーラーサーキット®」*で快適な環境をつくり、象徴的な大きな屋根には新開発の高効率瓦一体型太陽電池「VISOLA®」を設置し、Net-Zero Energy Building (ZEB) を実現します。建物内部は外の森と呼応する木質空間でリラックスできる環境をつくり、有機 EL 照明 (OLED) を活用したリラクゼーションコーナーなど、当社ソリューションを盛り込み情報発信の拠点としても活用してまいります。

*外断熱と二重通気を組み合わせた独自の「ソーラーサーキット®工法」は豊かな住みごちにこだわったカネカのお家の工法

< KANEKA Wellness Center 風の杜 概要 >

所在地：高砂市高砂町沖浜町1番21号

デザイン・設計：株式会社隈研吾建築都市設計事務所、大成建設株式会社

以上